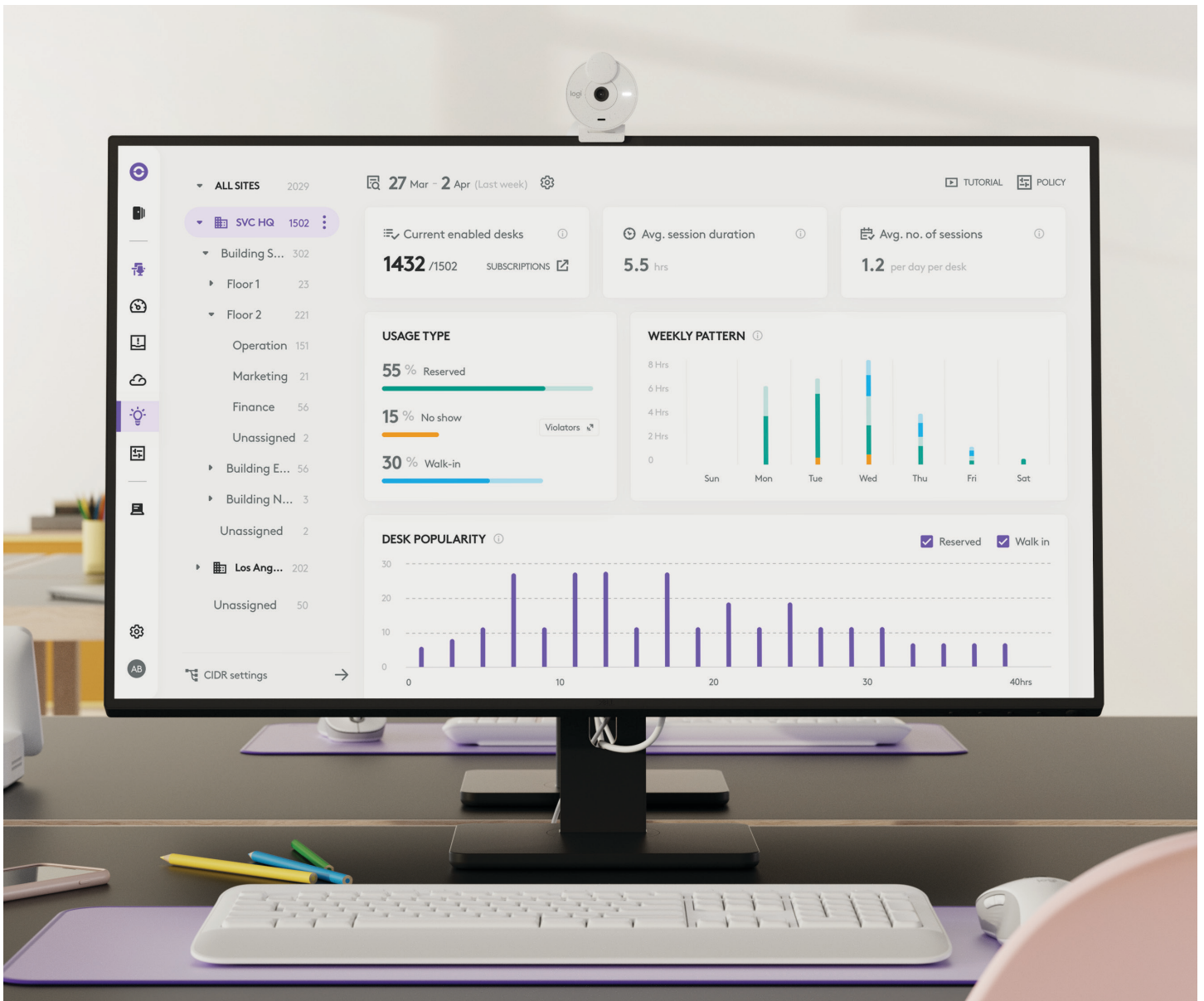


ロジクール SYNC : あらゆるスペースでリモート デバイス管理が可能

会議室、個々のワークステーション用デバイス、フレック
スデスクを、すべて単一のプラットフォームで管理





私たちは今、IT管理を必要とするデバイスの数が年々増加している時代にあります。会議室の数も増加し、それに導入されるデバイスの数も増加しています。また、キーボード、マウス、ドッキングステーション、ウェブカメラ、ヘッドフォンなど、個々のワークステーションで使用されるデバイスの数も増加しています。まもなく、デスク予約デバイスもそれに加わることになるでしょう。これらのツールはすべて、ソフトウェアとファームウェアの状態を常に把握して、保守管理を行って、最新の状態に保つ必要があります。

そのためIT部門は、より迅速に効率的なデバイス管理が行える革新的なソリューションを積極的に探し求めています。購入後数年間は、定期的なサポートと更新を提供するソリューションが必要です。

さらに、施設管理者と協力して、会議室およびパーソナルワークスペースの構成やデバイスの導入を最適化できるように、これらすべてのデバイスの使用状況を把握する必要があります。

ロジクール Syncのご紹介： ワークスペース全体でデバイス管理が可能

ロジクール Syncは、今日のIT部門向けに作られたクラウドベースのリモートアプリケーションです。IT部門は、デバイスの監視と管理を行い、その使用状況を把握することができます。

- ✔ Syncを使用することで、会議室に導入するデバイスや、個々の従業員がオフィスのデスクや自宅のワークスペースに導入するツールなど、会社全体のデバイスの監視、管理、更新を簡単に行えるようになります。
- ✔ 施設管理部門とIT部門は、自由度の高いワークスペース向けに予約可能なデスクが書かれたフロア構成図を Syncからアップロードして設定することができます。
- ✔ Syncにより、フレックスデスクや会議室でのデバイスの使用状況に関する有用なデータとインサイトが得られます。
- ✔ Syncにより、シンプルなブラウザベースのインターフェイスを通して、この一連のプロセスをどこからでも管理できます。

Syncがどのようにして会議室の管理とハイブリッドで働く従業員へのサポートを容易にするかをご紹介します。

会議室とフレックスデスクでのデバイス管理の効率化

はじめに : デバイスのセットアップとグループ化

まず、セットアップから始めましょう。ロジクール Syncは、デバイスプロビジョニング用の便利で効率的なソリューションを提供します。各デバイスからユーザー名とパスワードを使ってサインインする代わりに、ロジクールでは、プロビジョニングコードを使って素早くシームレスなプロビジョニングを行うことができます。これによって、複雑な認証プロセスが不要になります。

ROOM	GROUP	DEVICES	SYNC VERSION	STATUS	HEALTH	USE STATE	SEAT COUNT	UPDATE CHANNEL	LOGITECH SELECT
Admiralty	CN / HK	Rally Camera, MeetUp	2.5.209	Update Available	No Issues	In Use	7	Production	✓
Air & Space Center	US / VA	Tap IP, Rally Bar Mini	2.5.210	Update Failed	No Issues	Available	1	Production	✓
Alcatraz	US / CA	MeetUp	2.3.449	Up to Date	Error	Available	7	Production	✓
Anderson Peak	US / CA	AVer CAM540	2.5.210	Up to Date	No Issues	Available	1	Production	✓
Arsenal	FR / PAR	Rally Camera	2.5.209	Update Available	No Issues	In Use	12	Production	✓
Astoria	US / NY	Rally Camera	2.5.209	Update Available	No Issues	Available	4	Production	✓
Bercy	FR / PAR	Rally	2.5.209	Update Available	No Issues	Available	8	Production	✓
Blackstone	US / TX	Rally Camera	2.5.209	Update Available	No Issues	Available	10	Production	✓
Bronx	US / NY	MeetUp	2.5.210	Update Available	No Issues	In Use	3	Production	✓
Brooklyn	US / NY	Rally	2.2.87	Up to Date	No Issues	Available	-	Production	✓
Burnaby	CA / BC	Rally, Rally Camera	2.5.210	Update Available	No Issues	In Use	7	Production	✓
Camden Town	UK / LDN	Rally	2.5.209	Update Available	No Issues	Available	11	Beta	✓
Canary Wharf	UK / LDN	Rally	2.4.574	Up to Date	No Issues	Available	5	Production	✓
Capitol Building	US / VA	MeetUp, RoomMate	1.0.1	Up to Date	No Issues	Available	11	Production	✓
Carytown	US / VA	Tap Scheduler, Rally ...	1.0.1	Up to Date	No Issues	Available	3	Production	✓
Castro	US / CA	Rally	2.4.574	Update Available	No Issues	Available	12	Production	✓
Causeway Bay	CN / HK	MeetUp	2.5.125	Update Available	No Issues	Available	-	Production	✓
Central	CN / HK	Rally Camera	2.5.125	Up to Date	No Issues	Available	-	Production	✓
Central Park	US / NY	Poly Studio	2.5.210	Up to Date	No Issues	Available	1	Production	⊗
Century Park	CN / SH	Rally Camera	2.4.574	Update Available	No Issues	Available	5	Production	✓
Chelsea	US / NY	Rally Camera	2.5.209	Update Available	No Issues	In Use	10	Production	✓
Cherrywood	US / TX	Rally	2.5.209	Update Available	No Issues	Available	8	Production	✓
Chinatown	US / IL	MeetUp	2.5.209	Update Available	No Issues	In Use	8	Production	✓

次に、Syncは、より効率的に整理できるよう、デバイスを適切にグループ化します。基本的に、Syncはデバイスのグループ管理を軸に構築されています。場所や地域別にデバイスをグループ化し、ユーザーごとの表示を切り替えることができるため、管理者は自身に必要な情報だけを管理することができます。

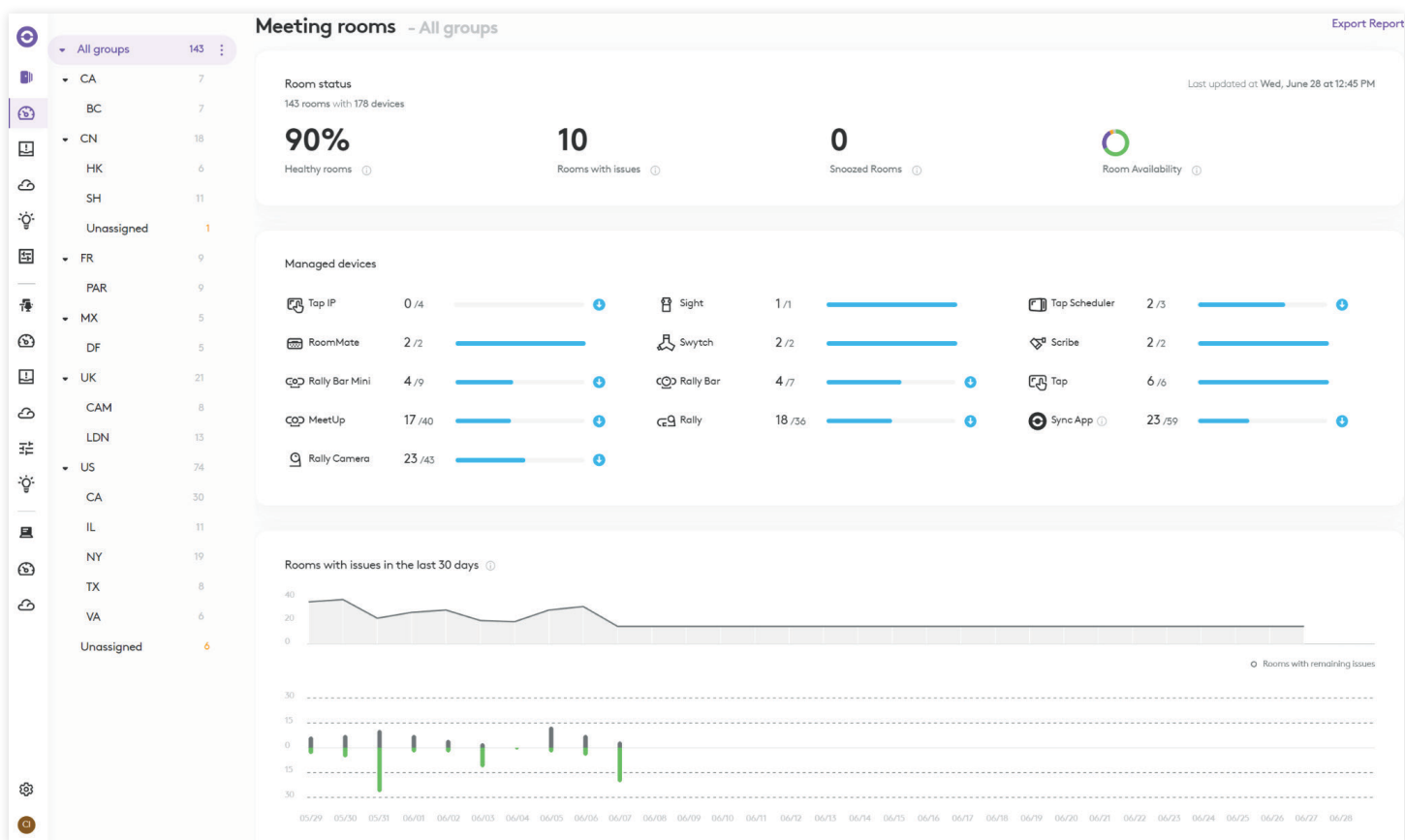
Syncは、大規模な組織や複数の顧客を管理している組織向けに、マルチテナンシーをサポートしているため、マネージドサービスプロバイダー (MSP) や企業が、複数の顧客やIT組織にわたって管理するための、最適なソリューションになっています。大企業は、あらゆる地域の

子会社ごとに、会議室の管理を簡単に分けることができます。MSPは、環境を混在させることなく、Management as a Service (サービスとしての管理) を顧客に提供できます。Syncは、エンドツーエンドの暗号化を使用し、オーディオ、ビデオ、共有コンテンツの収集や送信を一切行わないため、会議データのプライバシーと安全性が保証されます。

Syncでデバイスのプロビジョニングとグループ化が完了したら、プラットフォームを通じたデバイスのリモート管理と監視の具体的なメリットを見ていきましょう。

問題をリアルタイムで監視して解決する

多くの場合、IT部門は、オフィスのデスクや会議室を定期的に巡回し、オンライン接続の状況やデバイスが正常に機能しているかを念入りにチェックする必要があります。



Syncは、増え続けている、さまざまなロジカルデバイスおよびサードパーティ製デバイス (ウェブカメラ、スピーカー、タッチコントローラなど) をリアルタイムで監視し、問題が発生する前にその発生リスクを警告します。

Syncダッシュボードは、USBケーブルが外れている、部品が欠落しているなどを正確に診断できます。IT部門が現場訪問に時間を浪費せずに済みます。これらの問題はIT部門スタッフに

電子メールアラートとして直接送信されるか、ServiceNowのワークフローの一部として通知されます。

監視機能によってIT部門は、各フレックスデスクとビデオ会議室に関する有用なインサイトが得られるため、問題を事前に解決できます。ユーザー側には、デスクに座るたびに、あるいは会議に参加するたびに、すべてが想定通りに機能しているというメリットがもたらされます。

会議室用デバイスの高度な管理

個々のデバイス設定の微調整、再起動スケジュールの設定、および追加構成の管理は、個々に取り組むと手間と時間のかかる作業になってしまいます。

The screenshot displays the Logitech Sync interface, divided into two main sections. The left section, titled "Meeting rooms - All groups", shows a list of groups on the left and a summary of room status on the right. The room status indicates that 90% of 143 rooms (with 178 devices) are healthy, and 10 rooms have issues. Below this, a "Managed devices" section lists various devices with their counts and progress bars: Top IP (0/4), RoomMate (2/2), Rally Bar Mini (4/9), MeetUp (17/40), and Rally Camera (23/43). At the bottom, a line graph shows "Rooms with issues in the last 30 days".

The right section, titled "Bulk device management", shows settings for "RightSight 2" devices. It includes a note about multi-stream support, an "Enable" toggle for automatic framing, and "View modes" (Group View, Speaker View, Grid View) with corresponding visualizations. Other settings include "Picture In Picture" (disabled), "Speaker Detection" (Default), and "Framing Speed" (Slower).

Syncを使用すると、デスク用デバイスや会議室用デバイスをリモートで簡単に設定できます。Syncに接続された個々のデバイスまたはデバイスグループを選択し、アクション（RightSight自動フレーミングの有効化/無効化など）を選択するだけで、あらゆる場所からデバイス管理を行えます。

Syncはまた、個々のデバイスまたはグループ化したデバイスに対して設定されたスケジュールで再起動を行い、さまざまな場所、スケジュール、および作業環境でのデバイス管理を効率化します。

更新の適用認証やカスケード処理を管理

IT部門にとって更新の作業は苦痛になることがあります。デバイスの更新時に、IT部門は多くの点を考慮する必要があります。セキュリティのコンプライアンスと互換性はそのほんの一部です。IT部門は、更新の適用認証を慎重に行い、会議室がオンラインにつながったまま機能し続けられるよう、更新をカスケード処理で行う必要があります。

The image shows two screenshots from the Sync management interface. The left screenshot displays the 'Meeting rooms - All groups' dashboard. It features a sidebar with a list of regions (CA, BC, CN, HK, SH, Unassigned, FR, PAR, MX, DF, UK, CAM, LDN, US, CA, IL, NY, TX, VA, Unassigned) and their respective device counts. The main area shows 'Room status' for 143 rooms with 178 devices, indicating that 90% are healthy and 10 have issues. Below this, 'Managed devices' are listed with progress bars: Top IP (0/4), RoomMate (2/2), Rally Bar Mini (4/9), MeetUp (17/40), and Rally Camera (23/43). A line and bar chart at the bottom shows 'Rooms with issues in the last 30 days'.

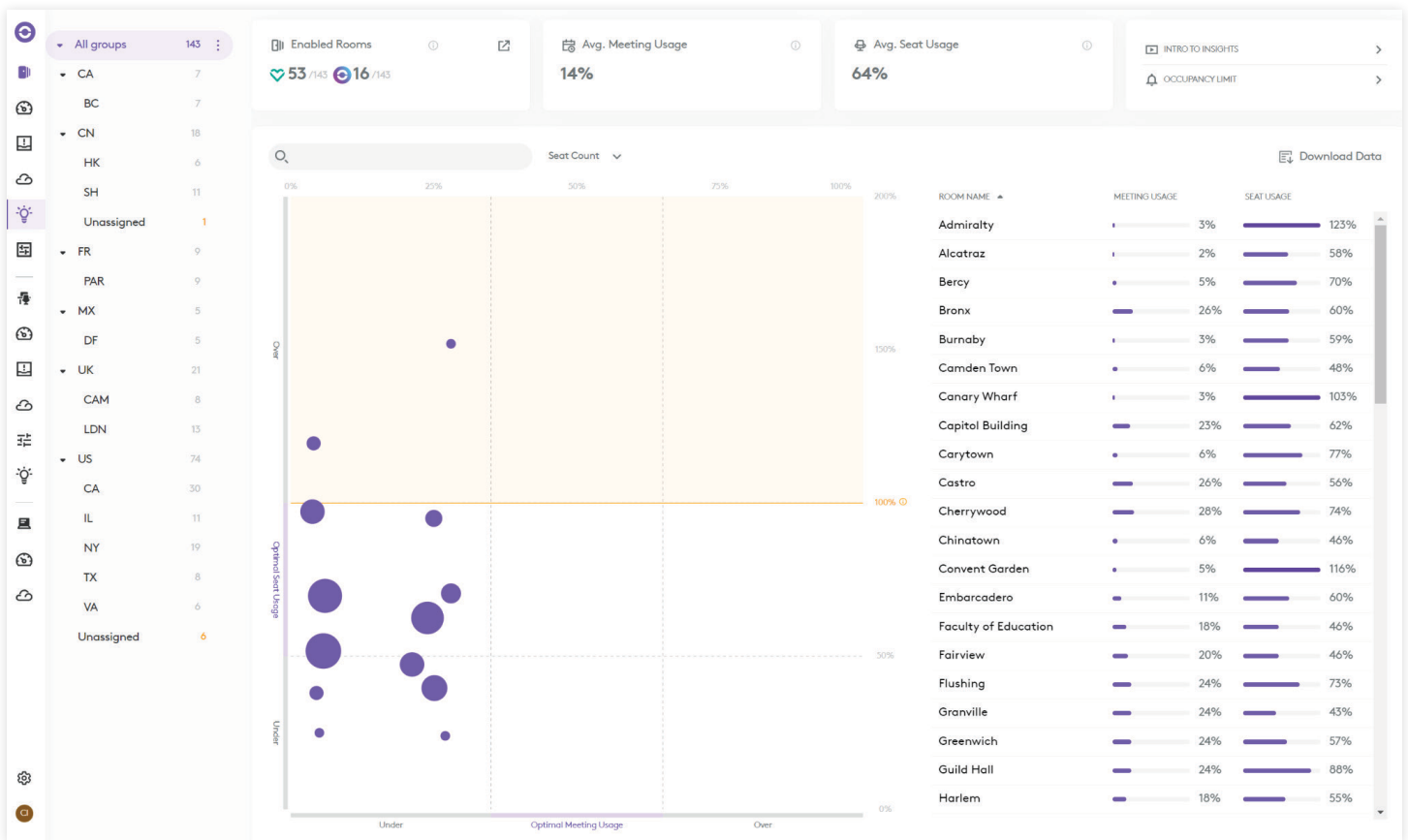
The right screenshot shows the 'Bulk device management' settings for 'Rally Bar' devices. It includes a 'Date' field set to 'Wed, Jun 28' and a 'Time' field set to '1:00 PM'. The 'Re-occur' option is set to 'No'. Under the heading 'In the case of device(s) being used at the scheduled time:', the 'Reboot after meeting ends' option is selected. There are 'Confirm' and 'Cancel' buttons at the bottom.

Syncはオンデマンド更新とスケジュール更新の両方をサポートしています。そのため、Syncダッシュボードを介して、デスクや会議室に最新ファームウェアをリモートで簡単に導入できます。Syncを介したスケジュール更新により、更新の適用を夜間帯に指定して会議室が使えない状態を最小限に抑え、デスクや会議室をいつでも利用できる状態に維持することができます。

Syncには、更新チャンネルと呼ばれる、ロジカルデバイスのバージョン管理を行うための機能もあります。更新チャンネルは、チャンネル上のデバイスのファームウェアバージョンを管理し、IT部門がベータ機能をテストし、テストチャンネルで検証してから、ファームウェア更新を以降のチャンネルにカスケード処理することができます。

インサイトを使用して、情報に基づいた意思決定を行う

最適なハイブリッドワークプレイスを構築するための所定の方法というものはなく、企業ごとに異なります。施設管理部門とIT部門は、従業員とワークスペースに関する意思決定に役立つ、ユーザーデータを必要とします。



Syncを使用することで、デスクと会議室に関する有用なインサイトが得られ、施設管理、安全衛生、人事の各部門にメリットがもたらされます。デスクに関しては、使用パターンとタイプ（予約なし/予約あり）を追跡し、従業員のオフィスへの復帰状況に関する重要な情報を提供します。

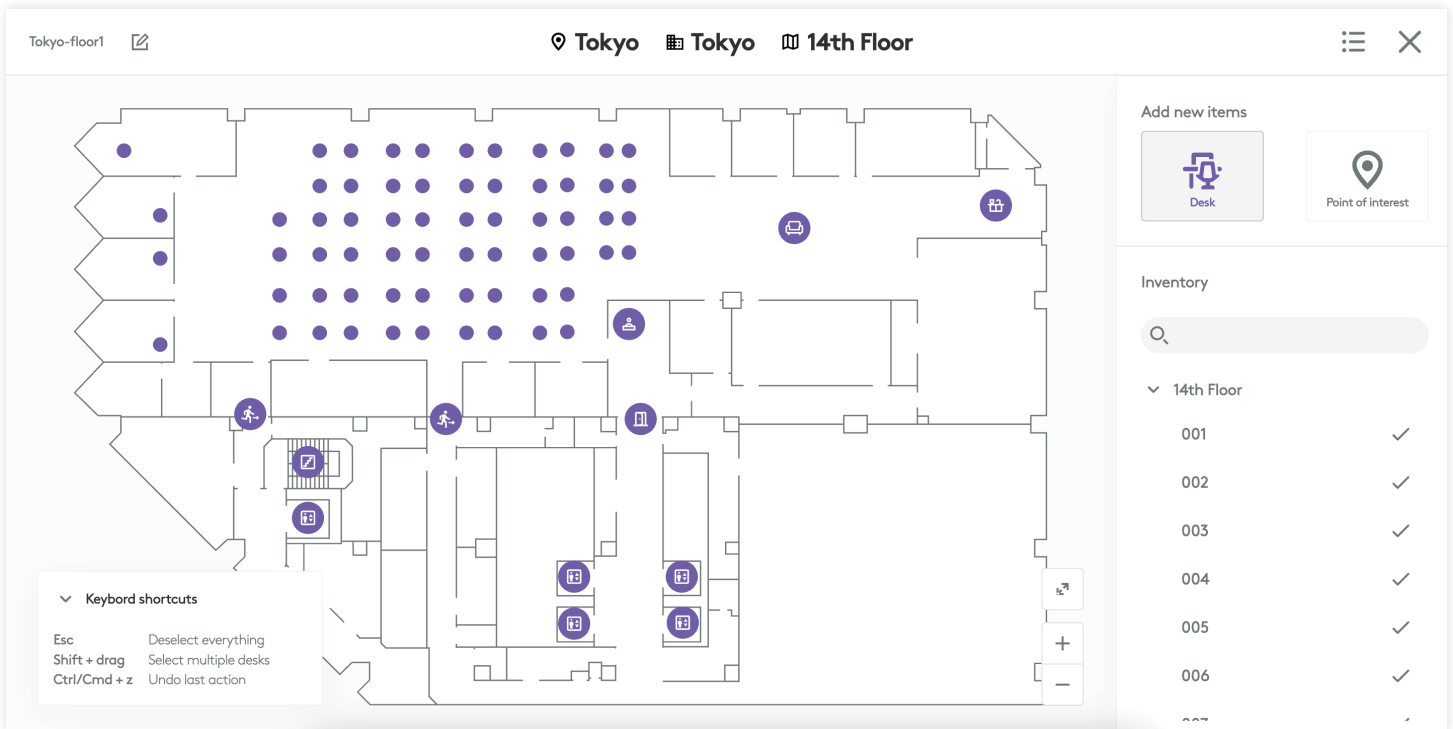
会議室では、Syncはデバイスの使用状況と会議室の利用率を追跡し、IT部門が使用状況をより良く把握できるように

します。これには、収容能力に対する利用人数、および会議中のデバイス使用率に関するインサイトが含まれます。施設管理部門とIT部門はこれらの指標を活用することで、有用な情報を組織のビジネスパートナーに提供し、施設管理、安全衛生、人事の各部門を支援できます。このデータ主導のアプローチは、ワークスペース利用を最適化し、従業員の快適性と安全性を高め、組織全体の効率性を高めます。

会議室以外にも展開： SYNCでフレックスデスク環境を強化

Syncは、さまざまな独自機能を提供し、特に各部門がフレックスデスク環境を効率的に管理できるように設計されています。これらの機能はユーザーとスペース管理において重要な役割を果たし、高度なコントロール機能と高い効率性を提供します。

ユーザー管理に関して言えば、Syncによって、各部門はエンドユーザーを効率的に監視することができます。ユーザーをグループに分け、グループの割り当てに基づいてデスクの表示を行うことができます。さらに、管理者は個々のユーザーのアクティビティログに簡単にアクセスでき、共有ワークスペースが個々のユーザーにどのように利用されているかについての有用なインサイトを得ることができます。



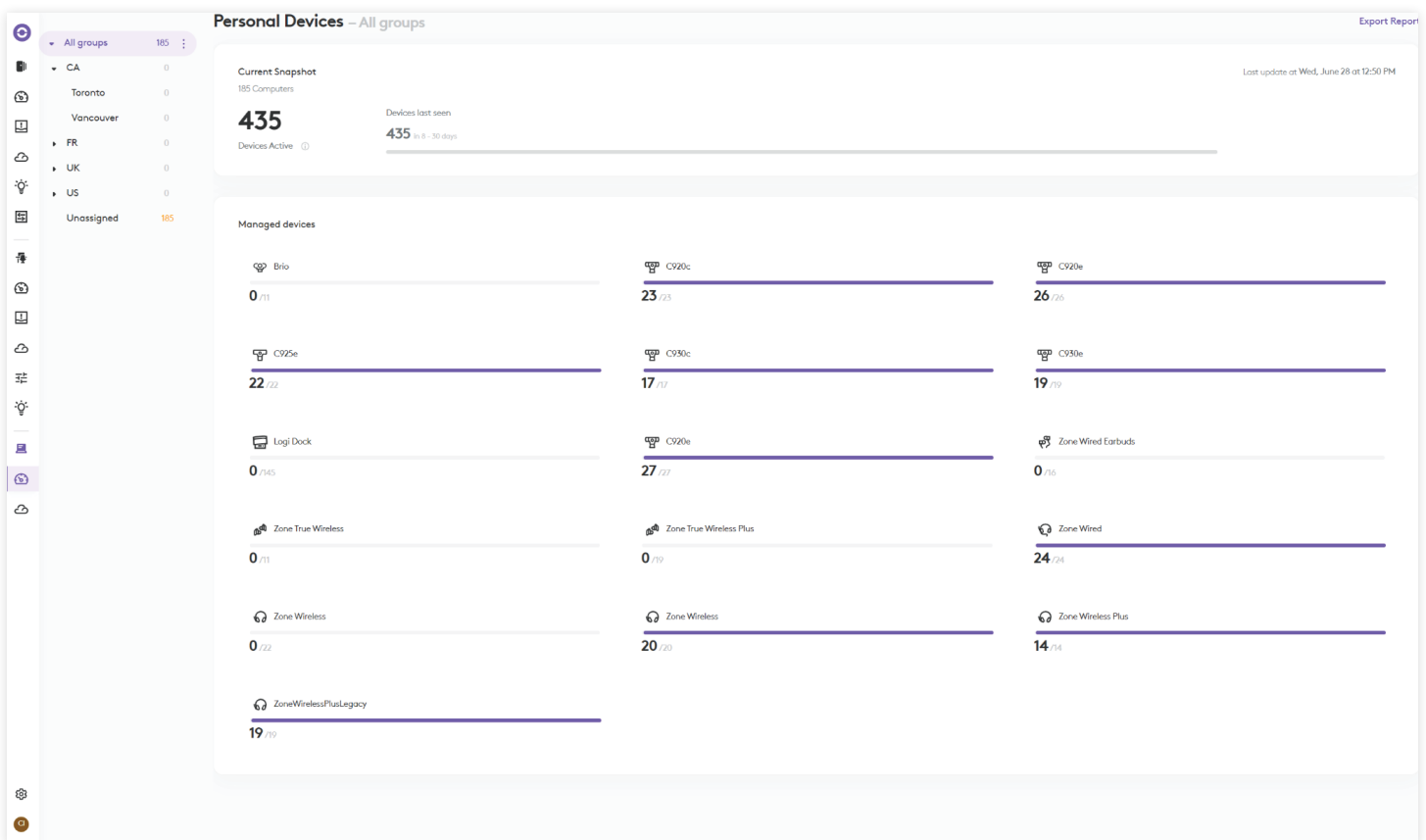
スペース管理については、管理者はSyncを使用して施設のフロア構成図をアップロードし、重要なポイントを指定し、予約可能なデスクを示すことができます。Syncによって管理者は、予約期間、予約済みデスクの解除時期の指定、およびスケジュール予約やオンデマンド予約の空き状況の判断など、デスクに関するポリシーを設定できます。

Syncを使用することで、会議室用およびフレックスデスク用のデバイス全体に対するセットアップ、監視、管理の機能だけでなく、さらにこのようなメリットが得られることは注目できる点です。

リモート管理の可能性を広げる： SYNCとパーソナルデバイスの連携

Syncは、導入しているパーソナルワークスペースデバイスの有用な情報を提供するロジクール Tuneとシームレスに連携します。この連携により、IT部門は選択したデバイスファームウェアの更新を適用し、最適なパフォーマンスとシームレスなコラボレーションを実現することができます。Syncを使って以下のことができます。

- ④ ウェブカメラ、ヘッドセットなどのパーソナルコラボレーションデバイスの使用状況を簡単に追跡
- ④ ファームウェア更新をパーソナルデバイスに適用して、リモートワークで働く従業員にスムーズで安定したパフォーマンスを提供
- ④ ユーザーがファームウェアを常に最新の状態に保てるように積極的にサポートし、潜在的な問題を最小限に抑え、デバイス機能を最適化



ハイブリッドワークプレイスで、ロジクール Syncの可能性を引き出しましょう。会議室で使用されるデバイスやパーソナルデバイス、フレックスデスクの環境をシームレスに管理することは、今まで以上に簡単です。Syncにより、IT部門は簡単にプロビジョニング、リアルタイム監視、および高度な管理機能を使用できます。Syncは、更新の適用認証や管理機能、設定の微調整機能、会議室とワークスペースの利用を最適化するための有用なインサイトを提供します。

ロジクール Syncの革新的な機能を活用して、モダンワークプレイスにおけるデバイス管理に革命をもたらしましょう。



logicool

販売代理店または当社
(www.logicool.co.jp/vcsales)
までお問い合わせください

発行 2023年9月

このホワイトペーパーは、情報提供のみを目的としています。ロジクールでは、このホワイトペーパーに記載された情報に関して、明示または黙示または法定を問わず、いかなる保証も行いません。このホワイトペーパーは「現状のまま」で提供されており、ロジクールによって随時更新される可能性があります。

© 2023 Logitech, Logicool. All rights reserved. 株式会社ロジクールは、Logitech Groupの日本地域担当の日本法人です。Logicool、LogiおよびLogicoolロゴは、米国および/またはその他の国における、Logitech Europe S.A.およびその関連会社の商標または登録商標です。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の財産です。ロジクールは、この出版物に存在する可能性のある誤記に対して一切責任を負うことはありません。ここに記載されている情報は予告なく変更される場合があります。